



④市民の資料が新しい歴史をつくります



⑤市史編さん事業には地道な調査が欠かせません



⑥保管されてきた大切な古文書

歴史文化で結ぶひとつの甲賀

市史の編さんに向けて

進み、資料の散逸や、伝統行事の消滅が予想されることから、一刻も早く調査を進める必要があります。新年度から本格的な編さんに着手することになりました。

場産業、祭礼行事や、豊かな伝統、そして甲賀人を育んできた自然などがその対象になると考えられます。

区有文書などを中心に調査を進めていますが、まだまだ市内には多くの貴重な資料が眠っていると考えられます。どんなことでも結構ですので、情報をぜひお寄せください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

問い合わせ
総務課 市史編纂係
☎ 65-0666

なぜ市史が必要なのでしょうか

市史の編さんは、新生甲賀市の出発を契機として、甲賀市が持つ豊かな歴史文化を明らかにすることや、これを市民が共有し、誇りを持てる魅力あるまちづくりの基礎的な資産として内外に向けて活用していただくこと、またそれを通じてふる

さと意識と郷土愛の育まれることを願って実施するものです。特に、今後社会の変化が一層

⑦まずは資料の整理から



市史のめざすもの

甲賀市がめざす市史では、次々と新事実が明らかになる紫香楽宮をはじめ、仏教美術を中心とした宗教文化、県下最多を誇る中世城郭群と甲賀武士の活躍、東海道の宿場町や城下の発展、著名な天保一揆の史実、茶業や薬業、窯業などの地

かつての郡志や町史、また旧5町での調査の成果をふまえつつ、最新の調査研究の成果に基づき、知りたいこと、伝えたいことが分かる市史、親しまれ、読み継がれる市史をめざしています。

皆さんのご支援・ご協力を!!

甲賀市という広い枠組みの中での新たな編さんとなることか

⑧読み継がれてきた「甲賀郡志」や旧5町の町史

